

## 編集後記

▼成寿39号も多くの方のご至誠ご協力を頂き無事発行できました。厚く厚く御礼申し上げます。

▼諸般の事情により、一時期内献で勤めさせて頂いておりました不動明王大祭。本年は盛大に執り行うことが出来ました。師父大圓大和尚は晩年「博志、お不動様は善光寺の守り本尊。今日すべてのご縁はお不動さまのお蔭。大祭を通して、仏様とお不動さまに感謝の誠を尽すことが大切」と申しておりました。

▼大祭に先立ち、善光寺開創当時、よくお話をいただいていた開基故村岡満義（論語の大家）の一番弟子である、総代東郷敏氏に論語のお話をいただきました。有意義なひとときでした。不動殿はなにぶん手狭であるので、写経会の方々を中心にお集まりいただき、案内の発送は致しませんでした。来年も執り行う予定で

ございます。ご参詣をお待ちしております。

▼六月大本山總持寺に齊藤副貫首老師を訪ね、くつろいだ雰囲気のおかげで、師父の想い出話をたくさん頂戴しました。

▼七月、山形の善寶寺では師父のご友人大八木春邦老師、高松寺では福田孝雄老師ご家族に大変お世話になりました。

▼恒例の光真寺参拝旅行。今年は日帰りでした。初めての試みでしたが楽しい一日となりました。

▼十月、長野善光寺詣りに加えて須坂の興国寺にもお詣りいたしました。このお寺は私の祖母の実家にあたり、

曾祖父興国寺三十一世玄慶朴翁大和尚のご供養を旅団一同で厚く尽すことができました。また新築された大庫裏には圧倒されました。

▼今年の一月より、早朝坐禅会とは別に、新たに日曜日の夕方、坐禅会を開催しております。この会は、第九回育英生藤田一照老師にご指導、

提唱頂いております。この二つの坐禅会を始め、写経会、書道教室と、多勢の方々にご参加頂いております。お気軽にお越し下さい。お待ちしております。

▼結婚して半年が経ちました。体重も少々増え、おかげさまで円満です。まだまだ、若輩の二人でございます。今後とも温かく厳しくお導き頂きますことをお願い申し上げます。

▼明年一月九日（金）は新年祈禱会です。皆様お揃いでお詣りください。向寒の朝、どうぞ御身体に御留意いただき佳いお年をお迎えください。（博志）

成寿 第三十九巻

平成二十年十二月十日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目

十二番九号

電話 〇四五（八四五）一三七一

FAX 〇四五（八四六）二〇〇〇

印刷所 神奈川新聞社出版部





横濱善光寺